

「住宅改修が必要な理由書」の 様式変更について

豊田市 福祉部 介護保険課 給付担当

主な変更点

- ①リハビリテーション専門職による関与の有無についての確認欄を追加
- ②福祉用具の利用状況欄に「貸与」「購入」「その他（自費等）」の区分を追加
- ③「改善をしようとしている生活動作」の項目を国の様式に統一

→住宅改修に関するリハビリテーション専門職との連携を推進するため、理由書の様式でリハビリテーション専門職との関与を確認する

「はい」の場合は、助言や指導を行った理学療法士や作業療法士の所属する事業所名(病院名)を記載してください。

②福祉用具の利用状況欄に「貸与」「購入」「その他(自費等)」の区分を追加

住宅改修が必要な理由書

(P1)

利用者		被保険者 番号		00	年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	男・女				
利用者 氏名		要介護認定 (該当に○)		要支援		要介護		1・2		1・2・3・4・5							
住所		豊田市															
理田書 作成者		所在地確認日		令和		年		月		日		作成日		令和	年	月	日
所属事業所 氏名		資格		理学療法士		作業療法士		介護支援専門員等氏名		介護支援専門員等氏名							
連絡先																	

住宅改修前の福祉用具の利用状況と、改修後に想定される福祉用具にチェックをしてください。
(住宅改修で取り付ける手すりやスロープは含みません。)

介護保険で給付される福祉用具以外については、「その他」欄に記入してください。
例) つえ、シルバーカー

利用者の身体状況		福祉用具の利用状況と住宅改修後の搬送	
介護状況 (主な介護者含む)		品目	
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか		改修前	
		改修後	
		貸与	
		購入	
		その他	

③「改善をしようとしている生活動作」の項目を国の様式に統一

(P2)

①改善をしようとしている生活動作		②具体的な困難な状況(…なので困っている)を記入してください		③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください		④改修項目(改修箇所)	
排泄	① トイレまでの移動 ② トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) ③ 便器からの立ち座り(移乗を含む) ④ 衣服の着脱 ⑤ 排泄時の姿勢保持 ⑥ 後始末 ⑦ その他()	② 「トイレまでの移動」を追加	③ できないことをできるようにする ④ 転倒等の防止、安全の確保 ⑤ 動作の容易性の確保 ⑥ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ⑦ 介護者の負担の軽減 ⑧ その他()	④ 手すりの取り付け () () () () () () ()	⑤ トイレの取替え () () () () () () ()		
入浴	① 浴室までの移動 ② 衣服の着脱 ③ 浴室出入口の出入(扉の開閉を含む) ④ 浴室内での移動(立ち座りを含む) ⑤ 洗い場での姿勢保持(洗髪・洗髪を含む) ⑥ 着脱の出入(立ち座りを含む) ⑦ 浴槽内での姿勢保持 ⑧ その他()	② 「浴室までの移動」を追加	③ できないことをできるようにする ④ 転倒等の防止、安全の確保 ⑤ 動作の容易性の確保 ⑥ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ⑦ 介護者の負担の軽減 ⑧ その他()	④ 段差の解消 () () () () () () ()	⑤ 引き戸等への扉の取替え () () () () () () ()		
外出	① 出入口までの屋内移動 ② 上がりかまちの昇降 ③ 車いす等、義足の取替 ④ 履物の着脱 ⑤ 出入口の出入(扉の開閉を含む) ⑥ 出入口から敷地外までの移動 ⑦ その他()	② 「出入口までの屋内移動」を追加	③ できないことをできるようにする ④ 転倒等の防止、安全の確保 ⑤ 動作の容易性の確保 ⑥ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ⑦ 介護者の負担の軽減 ⑧ その他()	④ 便器の取替え () () () () () () ()	⑤ 滑り防止等のための床材の変更 () () () () () () ()		
その他の活動	① 室内移動 ② その他()	② 「排泄」「入浴」「外出」以外の生活動作について記入	③ できないことをできるようにする ④ 転倒等の防止、安全の確保 ⑤ 動作の容易性の確保 ⑥ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ⑦ 介護者の負担の軽減 ⑧ その他()	④ その他 () () () () () () ()	⑤ その他 () () () () () () ()		

トイレ、浴室、出入口までの移動については、「排泄」「入浴」「外出」それぞれの欄に記入してください。

「その他の活動」欄には、「排泄」「入浴」「外出」以外の生活動作を記入してください。
例) 2階に寝室があるため、階段を昇降する

(P 1)

利用者	被保険者 番号	0	0									年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	男・女
	被保険者 氏名											要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護						
													1・2	1・2・3・4・5						
	住所	豊田市																		

サ ー ビ ス 計 画 作 成 者 （ 介 護 予 防 ） 型 宅 （ 介 護 予 防 ）	無 ・ 理由書 作成者と同じ (該当に○)	理由書作成者がサービス計画作成者ではない場合に記入してください。 所属事業所
		介護支援専門員等氏名

理 由 書 作 成 者	現地確認日	令和 年 月 日	作成日	令和 年 月 日
	所属事業所			
	氏名	資格	理由書作成者がサービス計画作成者ではない場合に記入してください。 ☐ 地域包括支援センター職員 ☐ 理学療法士 ☐ 作業療法士 ☐ 福祉住環境コーディネーター 2 級以上	
	連絡先			

今回の住宅改修に関し、 理学療法士や作業療法士による助言や指導は受けていますか はい ・ いいえ 「はい」の場合は以下も記入してください。 理学療法士及び作業療法士の所属事業所

		福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定			
		品目	改修前	改修後	
利用者の身体状況		貸与	●車いす	☐	☐
	●特殊寝台		☐	☐	
	●床ずれ防止用具		☐	☐	
	●体位変換器		☐	☐	
	●手すり		☐	☐	
	●スロープ		☐	☐	
	●歩行器		☐	☐	
	●歩行補助つえ		☐	☐	
介護状況 (主な介護者含む)		●認知症老人徘徊感知機器	☐	☐	
		●移動用リフト（つり具の部分を除く）	☐	☐	
		●自動排泄処理装置	☐	☐	
	住宅改修により、 利用者等は日常生活 をどう変えたいか	購入	●腰掛便座	☐	☐
			●自動排泄処理装置の交換可能部分	☐	☐
			●入浴補助用具	☐	☐
			●簡易浴槽	☐	☐
			●移動用リストのつり具の部分	☐	☐
	その他	自費で利用している福祉用具等			
●		☐	☐		
●		☐	☐		
●		☐	☐		

〈P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。〉

活動	①改善しようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況（…なので…で困っている）を記入してください	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（…することで…が改善できる）を記入してください	④改修項目（改修箇所）
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 便器からの立ち座り（移乗を含む） ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 手すりの取付け （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 浴室内での移動（立ち座りを含む） ☐ 洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む） ☐ 浴槽の出入（立ち座りを含む） ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 段差の解消 （ ） （ ） （ ） （ ） ☐ 引き戸等への扉の取替え （ ） （ ）
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 便器の取替え （ ） （ ） （ ） （ ） ☐ 滑り防止等のための床材の変更 （ ） （ ）
その他の活動	☐ 屋内移動 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ その他 （ ） （ ） （ ） （ ）